

JGKA 管理番号	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
							死亡	重傷	軽傷	〇〇中毒	火災				
A1K16-089	2016/12/25	2017/02/09	石油ファンヒーター(開放式)	GT-A30Y	(株)コロナ	岡山県	1	1				○ 建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡し、1名が重傷を負った。現場に当該製品があった。現在、原因を調査中。			平成29年1月13日に消費者安全法の重大事故等として公表済。平成20年9月17日からリコールを実施。改修率:2.1%
A1K16-087	2016/12/31	2017/01/26	石油ファンヒーター(開放式)	FH-S323DX	(株)コロナ	岩手県						○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から30年以上経過した製品。平成29年1月13日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K16-086	2016/12/19	2017/01/26	石油ストーブ(開放式)	RX-221	(株)コロナ	宮崎県						○ 当該製品を使用中、建物2棟を全焼、1棟を類焼する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			平成29年1月6日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K16-084	2016/12/29	2017/01/26	石油給湯機付ふろがま	KIBF-4701DSA	(株)長府製作所	栃木県						○ 当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			製造から10年以上経過した製品
A1K16-083	2016/12/21	2017/01/17	石油ふろがま	CK-11S	(株)長府製作所	山口県						○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、機器の修理、点検及び空だき防止装置の作動状況を判定するために一時的に使用する点検用コネクター(空だき防止装置を働かせないようにするもの)を、修理・点検後に戻し忘れたため、空だきとなった際に空だき防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。			製造から25年以上経過した製品。平成19年7月27日からリコールを実施。改修率:34.5%
A1K16-082	2016/12/12	2017/01/17	石油給湯機付ふろがま	BSF-3100	(株)トヨミ	茨城県						○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から25年以上経過した製品
A1K16-081	2016/12/17	2017/01/17	石油給湯機(薪兼用)	LHG-35SD	(株)長府製作所	鹿児島県						○ 当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から25年以上経過した製品
A1K16-080	2016/12/15	2017/01/17	石油ストーブ(密閉式)	FF-V50MC	(株)コロナ	北海道						○ 当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品
A1K16-078	2016/11/24	2017/01/17	石油ストーブ(開放式)	RSV-23	(株)トヨミ	愛知県	1					○ 建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年12月14日
A1K16-077	2016/12/16	2017/01/17	石油ストーブ(半密閉式)	HR-65B	(株)トヨミ	北海道						○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			
A1K16-076	2016/12/01	2016/12/26	石油ファンヒーター(開放式)	KF-U36iL	ダイニチ工業(株)	栃木県			1			○ 当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。現在、原因を調査中。			
A1K16-075	2016/12/05	2016/12/26	石油ファンヒーター(開放式)	GT-2511	(株)コロナ	岐阜県						○ 事務所で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から30年以上経過した製品
A1K16-074	2016/09/23	2016/12/26	石油ふろがま	JPK-N3	(株)長府製作所	北海道						○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、機器の修理、点検及び空だき防止装置の作動状況を判定するために一時的に使用する点検用コネクター(空だき防止装置を働かせないようにするもの)を、修理・点検後に戻し忘れたため、空だきとなった際に空だき防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。			製造から15年以上経過した製品。事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年11月28日。平成19年7月27日からリコールを実施。改修率:34.5%
A1K16-072	2016/11/19	2016/12/26	石油ふろがま(薪兼用)	BS-3000GMD	(株)コロナ	群馬県	1					○ 当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			製造から25年以上経過した製品
A1K16-070	2016/11/21	2016/12/26	石油ふろがま	CK-11	(株)長府製作所	茨城県						○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から20年以上経過した製品。平成19年7月27日からリコールを実施。改修率:

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。  
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害  
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満を負傷・疾病

JGKA 管理番号	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生場所	被害概要				事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
							死亡	重傷	軽傷	その他				
A1K16-068	2016/11/14	2016/12/08	石油ストーブ(開放式)	SX-D27WYA	(株)コロナ	神奈川県					○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			平成20年9月17日からリコールを実施。改修率:2.1%
A1K16-067	2016/10/28	2016/12/08	石油ストーブ(開放式)	SX-E299WY	(株)コロナ	北海道					○ 当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。			
A1K16-066	2016/11/02	2016/11/24	石油給湯機付ふろがま	UKB-3300TXA(A)	(株)コロナ	山形県					○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から20年以上経過した製品。平成28年11月17日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K16-065	2016/11/04	2016/11/24	石油ふろがま	CK-5	(株)長府製作所	神奈川県					○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から35年以上経過した製品。平成28年11月17日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K16-063	2016/10/30	2016/11/24	石油ストーブ(開放式)	RCA-880	(株)トヨミ	北海道		1			○ 当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生し、1名が軽傷を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から25年以上経過した製品。平成28年11月10日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K16-062	2016/10/26	2016/11/24	石油給湯機	OQB-305F	(株)ノーリツ	北海道					○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施。改修率:98.5%
A1K16-060	2016/10/17	2016/11/07	石油ファンヒーター(開放式)	FH-322DXR	(株)コロナ	群馬県					○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から30年以上経過した製品
A1K16-058	2016/09/23	2016/11/07	石油ふろがま	CK-11	(株)長府製作所	福岡県					○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、機器の修理、点検及び空だき防止装置の作動状況の判定のために、一時的に使用する点検用コネクター(空だき防止装置を働かせないようにするもの)を、修理・点検後に戻し忘れたため、空だきとなった際に空だき防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。			製造から20年以上経過した製品。平成28年10月6日に消費者安全法の重大事故等として公表済。平成19年7月27日からリコールを実施。改修率:34.4%
A1K16-057	2016/09/04	2016/09/29	石油給湯機	RQH30	TOTO(株)[製造:東陶ユブロ(株)](解体)	大分県					○ 当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品
A1K16-056	2016/08/11	2016/09/14	石油給湯機	UIB-3100TX2(F)	(株)コロナ	岩手県					○ 事業所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から25年以上経過した製品
A1K16-055	2016/06/20	2016/08/17	石油ふろがま	BS-2000GTX(A)	(株)コロナ	岩手県					○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から25年以上経過した製品。平成28年7月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済。事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年7月19日。
A1K16-053	2016/05/22	2016/06/27	石油ふろがま	CK-11	(株)長府製作所	栃木県					○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、機器の修理、点検及び空だき防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター(空だき防止装置を働かせないようにするもの)を修理・点検後に戻し忘れたため、空だきとなった際に空だき防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。			製造から20年以上経過した製品。平成28年6月16日に消費者安全法の重大事故等として公表済。平成19年7月27日からリコールを実施改修率:34.4%
A1K16-052	2016/06/05	2016/06/27	石油ふろがま	JPS-T3	(株)長府製作所	北海道					○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から20年以上経過した製品。平成19年7月27日からリコールを実施。改修率:34.4%
A1K16-051	2016/05/31	2016/06/27	石油給湯機	UIB-3300TXA(FF)	(株)コロナ	北海道					○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。平成28年6月9日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K16-050	2016/05/29	2016/06/27	石油ふろがま	CK-11S	(株)長府製作所	和歌山県					○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。平成28年6月9日に消費者安全法の重大事故等として公表済。平成19年7月27日からリコールを実施。改修率:34.4%
A1K16-049	2016/05/23	2016/06/27	石油給湯機	IB-4510SG	(株)長府製作所	愛知県					○ 当該製品のリモコンを操作したところ、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			平成28年6月2日に消費者安全法の重大事故等として公表済

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。  
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害  
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番号	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生 場所	被害概要				事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
							死亡	重傷病	軽傷病	その他				
A1K16-043	2016/04/05	2016/05/13	石油ストーブ(開放式)	SX-2811Y	(株)コロナ	神奈川県					○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			
A1K16-042	2016/04/06	2016/05/13	石油ふろがま(薪兼用)	CHS-4	(株)長府製作所	奈良県					○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			
A1K16-040	2016/03/09	2016/04/19	石油ストーブ(開放式)	GKP-S241N((株)グリーンウッドブランド)	(株)千石((株)グリーンウッドブランド)	北海道					○ 当該製品の給油タンクを引き抜いたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、当該製品の給油タンクの蓋(口金キャップ)が閉まったと誤認し、給油タンクを出し入れする際に蓋が外れ、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。			平成28年3月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済。平成22年9月1日からリコールを実施。改修率:29.8%
A1K16-037	2016/03/11	2016/03/28	石油ストーブ(密閉式、床暖房機能付)	UHB-TPM1000	(株)コロナ	北海道					○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			
A1K16-036	2016/03/13	2016/03/28	石油給湯機	RPH32K	TOTO(株)[製造:東陶エプロ(株)(解散)]	熊本県					○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施。改修率:88.7%
A1K16-035	2016/02/28	2016/03/28	石油ストーブ(開放式)	SX-E271WY	(株)コロナ	千葉県					○ 当該製品を消火後、当該製品の給油タンクを引き抜いたところ、建物1棟を全焼し、6棟を類焼する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			
A1K16-034	2016/03/05	2016/03/28	石油給湯機付ふろがま	OTQ-302Y	(株)ノーリツ	長野県					○ 当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施。改修率:98.5%
A1K16-033	2016/02/19	2016/03/28	石油ストーブ(密閉式)	FF-VT55P5	(株)コロナ	秋田県	1				○ 建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。			
A1K16-030	2016/02/13	2016/03/14	石油給湯機付ふろがま	JIB-7S	(株)長府製作所	青森県					○ 当該製品のタイマーをセットした後、建物を全焼する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から20年以上経過した製品。平成28年2月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K16-028	2016/02/16	2016/03/14	石油ファンヒーター(開放式)	FW-676LX	ダイニチ工業(株)	新潟県					○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			
A1K16-026	2016/01/13	2016/03/14	石油ファンヒーター(開放式)	NLC-32E4	(株)トヨミ	山口県					○ 当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年2月10日
A1K16-024	2016/02/09	2016/03/14	石油給湯機	IB-381SR	(株)長府製作所	福岡県					○ 当該製品のスイッチを入れたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から25年以上経過した製品
A1K16-023	2016/02/07	2016/02/29	石油ファンヒーター(開放式)	FW-324S	ダイニチ工業(株)	広島県					○ 当該製品を焼損する火災が発生した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。			
A1K16-022	2016/01/30	2016/02/29	石油ストーブ(開放式)	SX-E350Y	(株)コロナ	神奈川県					○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			平成28年2月12日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K16-021	2016/02/03	2016/02/29	石油ストーブ(密閉式、床暖房機能付)	UFH-646UKF	サンポット(株)	青森県					○ 当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			
A1K16-020	2016/02/04	2016/02/29	石油給湯機	IBF-422DS	(株)長府製作所	徳島県					○ 当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。平成17年3月24日からリコールを実施。改修率:
A1K16-019	2016/02/12	2016/02/29	石油給湯機付ふろがま	OTQ-302Y	(株)ノーリツ	群馬県					○ 当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。平成14年10月24日からリコールを実施。改修率:98.5%
A1K16-018	2016/01/23	2016/02/29	石油ストーブ(開放式)	SX-E291WY	(株)コロナ	奈良県	1				○ 当該製品に給油後、建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			
A1K16-016	2016/01/31	2016/02/29	石油バーナー	SB-9	(株)長府製作所	岡山県					○ 当該製品のタイマーをセットして風呂を沸かしたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			

尚、このデータは暫定データのものも含まれていますので後日変更・削除される場合もありますのでご了承下さい。  
 注意)人的被害概要 重症病:治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害  
 軽傷病:治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

JGKA 管理番号	事故発生日	公表日	製品名	機種・型式	事業社名	事故発生場所	被害概要					事故の内容	事故の原因	再発防止策	備考
							死亡	重傷病	軽傷病	その他	火災				
A1K16-015	2016/01/30	2016/02/29	石油ストーブ(密閉式)	UH-F70PAK8	(株)コロナ	秋田県					○	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			
A1K16-014	2016/01/20	2016/02/17	石油ストーブ(開放式)	SX-B26Y	(株)コロナ	静岡県					○	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。			平成28年2月4日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K16-010	2016/01/19	2016/02/17	石油給湯機	PDX-403D	長州産業(株)	熊本県					○	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、当該製品の電磁ポンプに使用されているリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生し、この漏れた油に引火、火災に至ったものと考えられる。			製造から15年以上経過した製品事業者が重大製品事故として認識したの平成28年1月21日。報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意平成17年1月24日からリコールを実施。改修率:79.9%
A1K16-009	2016/01/28	2016/02/17	石油ふろがま	OR-6CDX	(株)ノーリツ	北海道					○	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品
A1K16-008	2016/01/14	2016/02/17	石油ファンヒーター(開放式)	LA-SDX32C	(株)トヨミ	岩手県					○	異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。			
A1K16-007	2016/01/13	2016/02/17	石油ストーブ(半密閉式)	SF-A32E	(株)コロナ	群馬県					○	工場で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から35年以上経過した製品
A1K16-006	2016/01/13	2016/02/04	石油給湯機	UIB-3300TXA(F)	(株)コロナ	神奈川県					○	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の設置状況を含め、現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品平成28年1月21日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A1K16-005	2016/01/17	2016/02/04	石油給湯機	UIB-310TX2(A)	(株)コロナ	広島県					○	当該製品を使用中、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から25年以上経過した製品
A1K16-003	2016/01/17	2016/02/04	石油給湯機	DX-403D	長州産業(株)	岡山県					○	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から15年以上経過した製品。平成17年1月24日からリコールを実施。改修率:
A1K16-002	2016/01/09	2016/02/04	石油ふろがま	JPM	(株)長府製作所	山梨県					○	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。			製造から30年以上経過した製品
A1K16-001	2016/01/08	2016/02/04	石油ストーブ(開放式)	NCH-S24L	(株)ニッセイ	千葉県					○	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。			

・011, 012, 013, 014, 015, 016, 017, 018, 019, 020, 021, 022, 023...第三者委員会の判定公表(17/03/31)に基づきB1等へ移動(17/12/19)。

・029, 032, 041, 046, 047, 054, 059, 061, 069, 073, 079...第三者委員会の判定公表(17/07/31)に基づきB1等へ移動(17/12/21)。

・064, 071, 085, 086, 088...第三者委員会の判定公表(18/02/21)に基づきB1等へ移動(18/05/23)。